

THE KOBECOCO

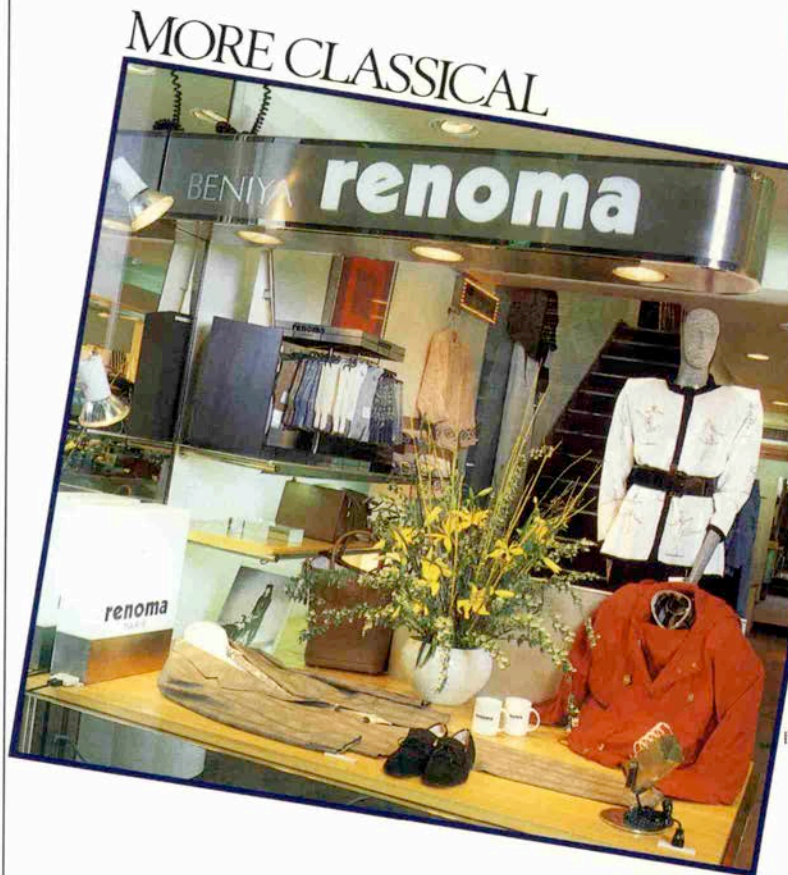
APRIL No.312

1987 4月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可
昭和62年4月1日印刷 通巻312号 昭和62年4月1日発行
毎月1回1日発行



女と男は、美しき春告鳥。



風が、光が、季節が、踊る。
 たおやかに、しなやかに踊る。
 やわらかいワルツの調べに乗って、
 陽炎と可憐な花々が曲線を描きながら踊る。
 自然も、人も、軽ろやかにスイング始める、春。
 いまシティは、ミュージアムステージだ。
 心も、体も、リラックス気分で
 ファンタジックドリームしよう。

renoma

PARIS

BENIYA

●レノマショップ／神戸市中央区三宮町2丁目10-7 三宮センター街 ☎078(332)0788

時を見つめながら、
時が過ぎてしまふ。



 **田崎真珠**

ジュエリー・ウォッチ・リング／ダイヤモンド、ルビー他／K18／1,600,000円 ● この広告に関するお問い合わせは、〒650 神戸市中央区
港島中町6-3-2 田崎真珠企画広報部 (TEL 078-302-3321) まで ● いろいろな特典のあるプラスワンカードの会員募集中です。

ときめき色、私をビビッドする。



アポビコ

APOBBICO
QO

MODE ORION CO., LTD.

Head office: 4-1-14 Isogami-dori, Chuo-ku, Kobe, Japan, 651
TEL(078)291-0112(代)
Tokyo office: 2-1-13, Shinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo, Japan, 160
TEL(03)356-5281(代)

● Second Cover

顔シリーズ〈4〉 MEXICO (フチタン)

小動物のようにスバシコイ この娘の名はカルメンであつた

中西 勝 二紀会

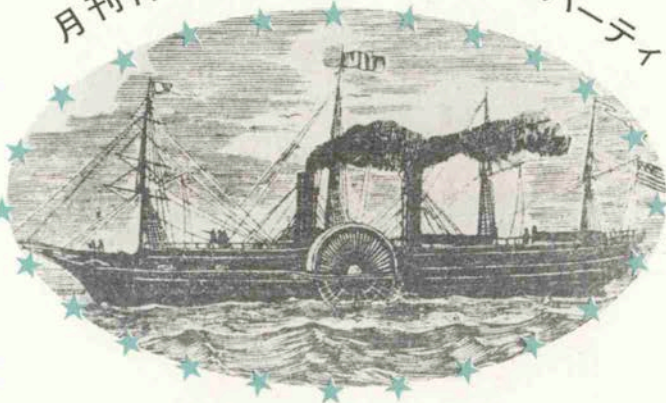


祝・神戸開港120年

月刊神戸っ子 26 周年記念パーティ

ニューオリンズ発

—神戸着



I LIKE ♡
KOBE JAZZ!

'87世界の酒祭り

4月7日(火) 午後6:00~8:30

会場/サンボーホール2階

会費/一般10,000円 神戸っ子倶楽部会員9,000円

●ショータイム



P f: 秋満義孝



ロイヤルフラッシュ
ジャズバンド



V o: キャンディ浅田

大内正義ラフティングジャズオーケストラ

●第16回ブルーメール賞表彰式



山西史子 中西 寛 松原政祐 楠本喬章 望月美佐
〈文学部門〉 〈音楽部門〉 〈美術部門〉 〈舞台芸術部門〉 〈ファッション部門〉

●昭和61年度神戸酒徒番附表彰式

●チャリティ福引大会 ●サンバフィーバー 〈月刊神戸っ子
サンバチーム〉

主催 / 月刊神戸っ子 神戸市中央区東町113-1大神ビル9F ☎078-331-2246 後援 / 神戸百店会



新・神戸服

山から海への風

緑と青の光映

従来のKOB E 感覚を越えた

新しい

ファッション・ウェーブ

今、シンワからお届けします。

Boutique
Sinwa

センター街本店／中央区三宮町2-10-7

T E L . 321-0200 ・ 331-3098

さんちかシティエレガンス店／中央区

三宮町1-10-1 T E L . 321-5254



ときにダイヤモンドは罪つくりな恋人です。

Tajima
宝飾店 タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761 代表

神戸らしさを求めて

天藤久雄

(建築家) カメラ・米田定蔵

神戸の北野通に、また新たな名所が出現した。その名も『異人館倶楽部PART2』。広い敷地を贅沢に使った瀟洒な建物が、行き交う人々の眼を奪う。その建物を設計したのが天藤久雄さん。

昭和20年に福井で生まれた天藤さんは、22才の時に初めて神戸の土地を踏んだ。「阪急電車に乗っていて、パッと広がって観えた六甲の山と空が、日本海の空と違って明るく、感動しました。」と語る。それから約20年。1年間の海外放浪生活を挟んで、神戸で仕事を続けてきた。昭和50年に独立して、天藤設計事務所を開設。生田筋のムーンライトビルや、北野のらんぶ博物館。異人館倶楽部PART1等は、天藤さんの設計である。しかし、非常に興味があるのは住宅とか。「設計は住宅に始まり、住宅に終わると言われています。本当に神戸らしい住宅をぜひ設計したいですね」。また、面白い仕事に恵まれてきたように見えるが、「仕事場で最初から面白いものなんかありませんよ。ただ、どこか面白いものはないか、と探して行くから恵まれているように見えるだけです。」と厳しい意見を吐く。活動は全国的だが、やはり神戸に住んでいるので、神戸で良い建物を設計したいとか。若々しく、個性溢れる設計家として、今後の、ますますの活躍が期待される。

(天藤設計事務所にて)



こんにちは赤ちゃん



岡 由実ちゃん / 芦屋市朝日ヶ丘町
満1才の誕生日を迎えて

完全看護★冷暖房完備★病院前公共駐車場有

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大柁町1番18号
芦屋保健所東隣

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表



美しい森と清らかな湖の香りを
想わせる味わいです。

FINLOANDIA
1951

14ヶ入 ¥1000 21ヶ入 ¥1500 28ヶ入 ¥2000

—— 北 欧 の 銘 菓 ——
2-ハイム・コンフェクト

本社・神戸市中央区熊内町1-8-23 ☎221-1164

ふくらみとつながりの美しさ

吉岡美恵子

(フルート奏者)

カメラ

池田年夫

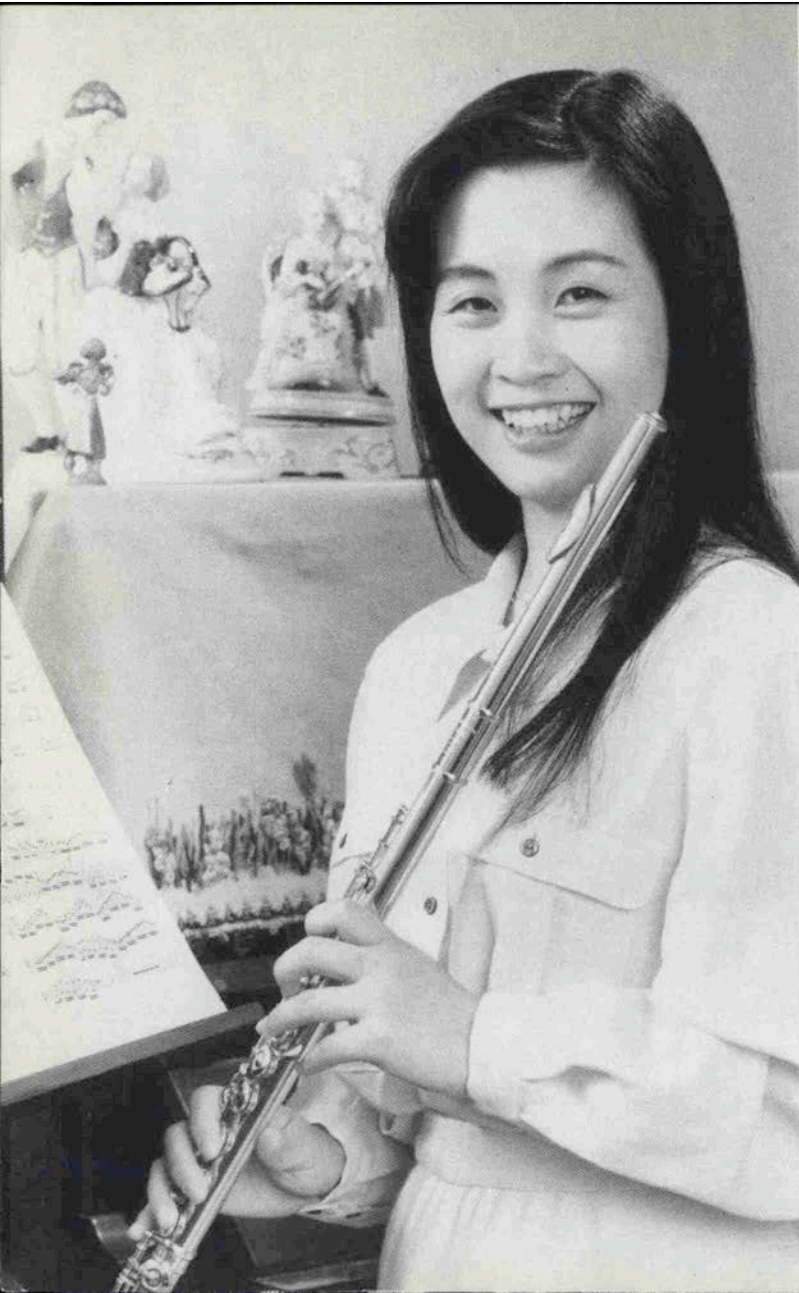
中学に入学したときは運動部に入部するつもりだった。それが友人に誘われて見学に行った吹奏楽部に、なんとなく入部してしまったのが、吉岡さんとフルートとの出会いだそう。続いて高校でもオーケストラ部に所属。将来は中学校の音楽の教師にと、四才から続けていたピアノで、神戸大学教育学部音楽科へ進学する。

在学中、フルートの山腰直弘氏に師事するうち、プロのプレイヤーになりたいと、卒業後も研究生として大学に残る。その年の九月、兵庫県音楽協議会主催の、フルートとピアノとのジョイントコンサートに出演。このとき演奏する楽しさを味わったと同時にプロとしての自信もついた。

その後ソロ演奏のほか、オーケストラや室内楽との協演も数多く、海外での活動でも好評を博す。演奏活動のかたわら、子供たちへのフルート教室の指導にも情熱を燃やしている。「ピアノの場合、たとく音はそのまま消えてしまふでしょう。フルートっていう楽器は、歌と同じで音がふくらんだり、メロディーが美しくつながるところに魅力を感じますね。音色が自分に合っていたんです」。

四月はじめには、神戸文化ホールで、テレマン室内管弦楽団との協演が待っている。一人のリサイタルを、全曲オーケストラ伴奏というのは、関西ではじめての試みだそう。 「フルート協奏曲の妙味を味わってほしい」と、吉岡さんの笑顔がチャームイングにかがやいた。

《自宅レッスン室にて》





ある集い□ザ・ファッショングループ

お互いに学びあう 楽しさを

坂野惇子（F・G関西委員長）

ザ・ファッショングループは、この業界に携わる女性管理職者ばかりの非営利団体で、相互研鑽により働く後輩を育成し、この業界の発展に寄与する事を目的としています。職種は繊維・アパレル・流通・販売・服飾・インテリア・美容・宣伝・編集・教育等、大変幅広いファッションの分野で各々が活躍しています。日本F・Gは約二十年前、国際的なザ・F・Gのニューヨーク本部の支部として発足致しましたが、十年前に通産省認可の社団法人になりました。

会員は約二百名で東京で毎月、各分科会が勉強会を開き、年に一度は大きなイベントを行っています。その関西在住の会員は約四十名で、関西でも各月に勉強会を開き春には今日のような小セミナーを開催し、秋には約六百名の業界関係者を対象とした本格的なセミナーを開催しています。

今回のセミナーは各世代の異業種の著名なキャリアウーマン六人の方々に、各々の充実した人生の生き方を個性的に語りあって頂きました。約三百名近い入場者で元気な質問も多く、皆さん何らかの刺激と楽しい生き方の術を学ばれたのではないかと思います。

この写真はここ数年、関西委員で活躍している仲良しグループで仕事を楽しまながら、F・Gの目的をも大切にしたいと思っています。

■連絡先・大阪市南区周防町37
服飾工房ク内 ☎（06）24510096



ある集い□K・F・C

地域に密着した デザインを

中西省伍（K・F・C会長）

神戸市がファッション都市のタイトルをかけたのに呼応して、神戸在住の個々のデザイナーがジョイント、K・F・C（神戸ファッションクリエーターズ）を結成、はや十四年になりました。

地域に密着したデザイン活動こそが、K・F・Cの使命と考え、毎年各ファッション産業（真珠業会、西脇先染産地、ケミカルシューズ業会、その他各繊維メーカー等）とドッキングして、オリジナルな作品を発表し続けております。これからも、ファッション都市神戸の核として、K・F・Cイズムを発揮、研究に発表に皆様の御期待にそえるよう頑張るつもりです。

K・F・Cの理念に御参同のデザイナーの参加を待っています。

メンバー

岡原 加代子、専崎 惠美子、
中島 嘉子、中西 省伍 真殿
惠津子、吉田 叢絵、米谷 玲
子、川崎 千恵子、大西 節子、
武田 昭子、正本 幸子（順不
同）計十一名

■連絡先・神戸市中央区下山手通3丁目12-17
KKサロン・デ・モード中西まで

新しい関西を創造する総合雑誌

オール関西

好評発売中 ¥580 (年間購読 ¥8,000) 4月号



★ビッグインタビュー

山田恵諦

花と緑の博覧会

NOW

新連載

宇野収 関西経済連合会次期会長に聞く ■四全総
に物申す ■比叡山開祖千二百年 ■
OBP ■神戸開港120年 ■六甲ア
イランドシティー

話題を追う

俄かに脚光を浴びる男性ファッション。オール関西は本物のダンディズムを追いついて、いい男の何たるかを追求します

2. 男たちのファッション

1. 関西パワー100のグループ
官・民・学各界をリードするグループを紹介するとともにこれからの関西を考える。

特集企画

創刊3周年





①会場風景②神戸市の宮岡助役ら関係者によるテープカット③④国際色豊かな各国のブース⑤キューバ共和国のブースではキューバ図書の贈呈式も行われた。

★世界のお国自慢が 一堂に勢揃い。

●コウベスナップ

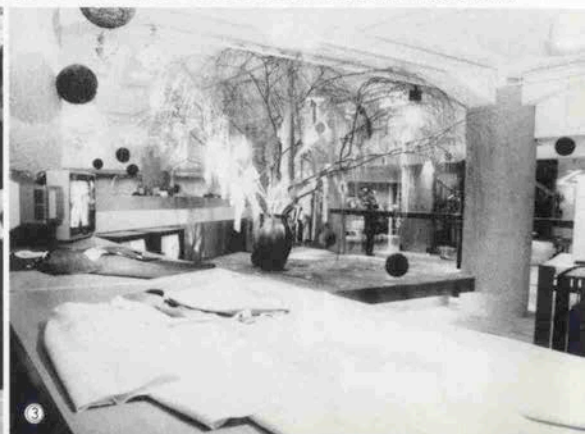
★“新しいのに、懐かしい”！

—大丸神戸店が新装オープン—

第16回神戸インポートフェアが2月26日から3月1日まで神戸国際展示場にて開催された。開港120年の春を飾る今回は、前回よりも大幅に上回る26ヵ国が参加。貿易不均衡が叫ばれる中、輸入拡大、市場開放は世界の一別国家としての責任を果たす上で大きな意義を持つだけに、例年ない大規模な催しとなった。初日は関係者の挨拶に続いてテープカットなどのオープニング、期間中は参加国がそれぞれのお国自慢を競い合った。

大丸神戸店が3月5日よりフレッシュオープン。そのオープニングセレモニーが5日、同店の元町玄閣前で開催された。「ただ目新しいだけではなく、どこかにしっかりと本物やこだわりがある、しかも神戸らしい暮らしや生き方があふれている百貨店」を目指し、“新しいのに懐かしい”をテーマにスタートする新生大丸神戸店。オープニング当日は、世界のプリンスが各国の民族衣装も華やかにくす玉割りなどのセレモニーを行った。

①オープニングセレモニーの目玉は世界のプリンセスによるくす玉割り②美女に囲まれた長澤昭店長③よりファッショナブルに大変身した店内(写真提供/読売新聞社)



新しきクリエイター

美の小箱 河崎晃一

文・乾 由明 〈美術評論家〉

関西の若い美術家の中で最近急速に頭角をあらわしてきたひとりとして、私がつとも注目しているのは、河崎晃一君である。甲南大学で経済を専攻したのち染色の勉強をはじめた変り種だが、その仕事は最初から工芸的な染色の伝統からはなれて、布を素材とする新しい表現の可能性を追求していた。しかしここの一、二年はさらに布の平面的なフォルムをのり超え、屈曲する多くの針金を絡み合わせた上に、小さな色布の断片を貼りつけた立体的な仕事へと展開している。もつとも立体的といっても、作品全体の形体は、あくまで壁に平行して横に拡がる平面性を保っているが、それがかえって針金による軽快なフォルムをそこなうことなく、作品に豊かな視覚的效果をもたらしているようである。つまり河崎君の近作は、立体の空間的性格と平面のイメージ的作用という両面をあわせもつところに、大きな特色があるといつてよい。

この二月、大阪のABCギャラリーの個展では、そういう立体と平面の中間に位置する作品十数点が発表されたが、いずれも線と色彩とが流動的に結びつきつつ軽やかでしかも剛健な空間を生み出していた。同時に展示された色布によるコラージュも、この作家の優れた資質をしめす興味ある仕事だった。今年の吉原治良賞コンクールで受賞したのは、このような近作の成果がひろくみとめられたことを証するものにほかならない。これを契機にして、今後一層のめざましい活躍を期待したい。



「奮——Tension——」 1987年

河崎 晃一



- 1952年 兵庫県芦屋市生まれ
- 1974年 甲南大学経済学部卒業。
染色家 中野光雄氏に師事。
- 1980年 番画廊（大阪）、ギャラリー・クレング（大阪）、モノ・アート・
ギャラリー（東京）にて個展
- 1985年 JAPAN IMPACT ART NOW（韓国美術館、ソウル・韓国）、第6回国
際インパクト・アート・フェスティバル（京都市美術館）、ADD WO
RKS '85（大阪府立現代美術センター）、COSMOS '85（大阪府
立現代美術センター）、釜山—大阪青年視覚展（四人画廊、釜山
・韓国）に出品。
- 1986年 JAPAN IMPACT ART NOW（韓国美術館、ソウル・韓国）、Crossings
86 JAPAN - HAWAII（The Art Loft, Honolulu HI USA）
ADD WORKS '86（番画廊）、二人展（第3美術館、ソウル・韓国）
釜山—大阪現代美術交流展（大阪府立現代美術センター）、刻を
かける繊維（不二画廊）に出品。
- 1987年 第4回吉原治良賞美術コンクール展優秀賞受賞個展・ABC ギャ
ラリー（大阪）